



大会議室でも行われた作品展示



安原の  
いま

総人口 4,583人 (前年比±0人) 【男 2,237人 女 2,346人】  
安原地区公民館 〒390-0802 松本市旭2-11-13 TEL 0263-39-0701

大会議室でも行われた作品展示  
実際に歩いた活動がスライド  
ショーで報告されました。作  
成した安原地区歴史研究会の  
メンバーは「来年はナレー  
ションを入れ、動画化する」  
と意気込みを話しました。  
また、公民館は全館、階段  
から廊下まで、11団体の学校  
やサークルの展示で彩られま  
した。

第22回安原地区文化祭・ひろば祭り  
ろば祭りは10月15日、16日(土・  
日)の2日間行いました。昨  
年と一昨年(第20回・21回)  
は新型コロナウイルス蔓延により中止  
となり、3年ぶりの開催です。  
新型コロナウイルスの流行はまだ終  
息に至らず、開催には感染状  
況に応じた新しい試みや工夫  
が求められました。ライブの  
ステージ発表は中止になりま  
したが、それでも7つの団体  
の賛同を得て、事前ビデオ収  
録による動画発表を初めて行  
いました。この動画を観た60  
代の女性は、「他のサークルの  
練習の進め方や、頑張ってい  
る様子が良く分かった」と、映  
像の中に練習風景が垣間見ら  
れたと感想を述べられました。

第22回安原地区文化祭・ひろば祭り  
ろば祭りは10月15日、16日(土・  
日)の2日間行いました。昨  
年と一昨年(第20回・21回)  
は新型コロナウイルス蔓延により中止  
となり、3年ぶりの開催です。  
新型コロナウイルスの流行はまだ終  
息に至らず、開催には感染状  
況に応じた新しい試みや工夫  
が求められました。ライブの  
ステージ発表は中止になりま  
したが、それでも7つの団体  
の賛同を得て、事前ビデオ収  
録による動画発表を初めて行  
いました。この動画を観た60  
代の女性は、「他のサークルの  
練習の進め方や、頑張ってい  
る様子が良く分かった」と、映  
像の中に練習風景が垣間見ら  
れたと感想を述べられました。

第22回安原地区文化祭・ひろば祭り  
ろば祭りは10月15日、16日(土・  
日)の2日間行いました。昨  
年と一昨年(第20回・21回)  
は新型コロナウイルス蔓延により中止  
となり、3年ぶりの開催です。  
新型コロナウイルスの流行はまだ終  
息に至らず、開催には感染状  
況に応じた新しい試みや工夫  
が求められました。ライブの  
ステージ発表は中止になりま  
したが、それでも7つの団体  
の賛同を得て、事前ビデオ収  
録による動画発表を初めて行  
いました。この動画を観た60  
代の女性は、「他のサークルの  
練習の進め方や、頑張ってい  
る様子が良く分かった」と、映  
像の中に練習風景が垣間見ら  
れたと感想を述べられました。



80食用意したコーヒーとマドレーヌは完売!



動画発表を見る参加者



旭町小学校1年生が作った  
あさがおの作品



美須ヶ丘高校被服部の作品



和室も力作で彩られました



歴史研究会のスライドショーを  
見る参加者



階段にも作品が展示されました



# インドカレーを作って インドの味を知ろう

〔安原地区人権啓発推進室内研修会〕

10月30日に、食文化を通じてインドを知ってもらうための料理教室が開かれ、10人が参加しました。講師を務めたのは、DONN食堂印度山の店主で、北インド出身のシルブカー・アシシュさんです。「日本人はカレーが大好きでどこでも食べられるが、それは日本人向けのもの。本物のインドカレーの味を知ってほしい」と、各地で料理教室を開催しています。

当日はお店のファンの人よそで開かれた教室を羨ましく思っていて、喜んで申し込んだ人などが熱心にアシシュさんの指導を受けました。調理室に入った途端にスパイスのよい香りが漂います。粗みじんについたたくさんの玉ねぎをサラダ油でじっくり炒めて甘みを引き出すのがコツ。スパイスを1種類ずつ入れていく度に香りが変化していきます。

同じ材料を使ったのに、班ごとに出来上がりの味が微妙に違うのも興味深く、「カレーは各家庭で作る料理。日本の味噌汁のようにそれぞれの味があります。スパイスは体によいものばかりです」というアシシュさんの言葉に参加者はうなずいていました。



おしゃべりしながら炒め方のコツを教わる参加者



スパイスで香り付けした大量の油に玉ねぎを投入します



## 文化財標柱除幕式

10月27日、安原地区まちづくり協議会文化部会が主催となり、天白公民館・歴史研究会の協力の下、2本の標柱除幕式が執り行われました。



十王堂跡で挨拶をする野村会長

天白町出身の「澤柳政太郎」は近代日本の教育者として教育制度を確立し成城学園を創立、旧制松本高等学校誘致にも尽力し、2025年は生誕160周年にあたります。生誕地に設置されていた標柱が老朽化のため撤去されていたので、新たに向かいの天白神社敷地内に「澤柳政太郎 生誕の地」の標柱を設置しました。十王堂は石川康長が善光寺街道の城下町、北の入り口として建てました。十王堂の標柱は安原町バス通りにあったのですが、数年前に老朽化のため撤去されていました。十王堂は

東昌寺住職の飯島恵道さんにより「松本十二薬師第四番札所」であることが分かり、十王堂の史跡内に新たに標柱を設置しました。

記念標柱除幕式で安原地区まちづくり協議会の野村茂会長は、「今日ここに、記念標柱が建てられたこと、改めて功績や地域の歴史を振り返りたい。地域の皆様に知っていただき大切にしていきたい」と挨拶されました。



## いちよう並木

キウイフルーツ  
花も実も楽しめる果樹

名前の由来はニューギランドの翼のない珍鳥キウイに似ているところから命名。

マタタビ科マタタビ属の果樹です。原産地は中国南部、ニューギランドで新種改良が進み、日本には昭和39年ころに初めて輸入された珍果で、果物屋の店頭に並んだ時、不思議な果物だと驚きました。



収穫時期を迎えたキウイ

サルナシやマタタビは同属、猫が大好きで集まってきました。丈夫で育て易い果実、植えて楽しみましょう。

日当たり、水はけの良い土壌を好み夏の乾燥が苦手。実を付けるために雄木と雌木、雌雄異株が必要ですが、最近の品種では、一株で実を付けるものもあります。つる性で葉は大きく日よけ、フェンスに向いています。収穫期は10月下旬ころ、収穫後は2定期間成熟するか熟期を早めるため、リンゴと一緒にポリ袋に入れ密封します。リンゴから出るガスで熟度が進み、触って柔らかくなれば食べ頃、毛を取り丸かじりがお奨め。ビタミンCが豊富、大変美味い果物です。花は6弁の白、雄花が早く咲き、受粉と摘果で管理、小さい果物も味は同じです。